

2020年10月21日

## 整形外科で人工膝関節置換術を受けられた患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありませんし、患者さんが識別される情報の利用または他の研究機関への提供を停止します。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 十字靭帯温存型人工膝関節置換術施行後の残存疼痛に対する治療成績を調べる後ろ向き研究

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 真柴 賛 (整形外科 准教授)

[研究の目的]

人工膝関節置換術後に疼痛が残存した患者さんに対して保存療法、手術療法を施行し、臨床成績を評価することで、今後の治療法の向上に役立てるため

[研究の方法]

対象となる患者さん

人工膝関節置換術を受けた患者さんで、2016年1月1日から2019年12月31日の間に、整形外科および下記関連病院へ通院・入院された方

利用する検体・診療情報

診療情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果(画像検査)

[外部からの検体・診療情報の提供]

利用する外部施設所持の検体・診療情報等は、患者さん個人が特定できない状態とし、郵送及び電子システムを使用して、下記の研究組織より本学へ提供されます。

[研究組織]

香川大学医学部整形外科 真柴賛

オサカ病院 森川健一郎

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院整形外科 担当医師 石橋洋一

電話 087-891-2195 FAX 087-891-2196